

こんにちは!
議会だより

おおえ



★大江中学校2年生による

最上川舟唄混声四部合唱 (関連記事24ページ)

平成29年第2回定例会	2
第2、3回臨時会	6
町政のそこが聞きたい (一般質問)	8
議会傍聴に際して	15
特集 皆さんからの声を届けます	16
私もひとこと	24

2017.07.27

No. 144

大海牛ぶくちゃん

の利用者数が震災前に戻る！ を持ち、集客拡大に努める。

第2回定例会のあらまし

平成29年第2回定例会は、6月6日から8日までの3日間の会期で開かれました。町からは報告1件、平成29年度一般会計補正予算、役場庁舎に設置するエレベーター工事請負契約の締結など3議案が提出され、いずれも原案のとおり承認することに全会一致で可決しました。

一般質問では6人の議員が登壇し、町長及び教育長の考えを質しました。

町長からのお知らせ

Uターン者を 受け入れ

○ 平成29年度大江町職員採用試験

上級及び初級の一般行政職と土木行政職の若千名を採用予定しています。

また、Uターン者を受け入れるため、社会人経験のある者の資格要件を新たに設けます。

詳しくは、町のホームページやお知らせ版に掲載します。



庁舎内の仕事風景

国庫補助基準額の引き上げを

○ 平成30年度西村山地
方開発重要事業要望事項
対し強く働きかけます。

3 稲作経営安定に向けた支援の強化

△政策的な要望▽
1 公共下水道事業に対する支援の強化
稲作農家の経営維持・発展に向けた補助制度の拡充などを、国に対し強く働きかけます。

に係る経費について、普

通交付税による措置拡充など、国に対し強く働きかけます。

2 市町村道の冬期間交通の確保に対する支援の強化

市町村道の国庫補助基準額の拡充を、国に



積雪による町場の交通渋滞

おもてなしの心、温泉施設 さらに、営業マンの意識



西山杉を活用した新規就農住宅

6 国民健康
保険事業の財
政健全化と安
定的な運営
国民健康保
険税の収納率
が低くなる傾
向にある中、
医療費が増
高の傾向にあ
り、適切な財
政措置を要望
します。

4 林業の活性化に対す
る支援の強化
西山杉を建築用材とし
て活用するため、木材の
乾燥施設等の西村山地
域への設置について、国へ
要望します。

5 〳東北のアルプス〵
朝日連峰の登山口（古
寺鉱泉）の整備拡充
登山客の観光資源とし
ての質的向上や防災拠点
施設として、整備の拡充
を要望します。



古寺鉱泉・駐車場

運営に最大限の知恵を絞る

諸般の報告

〇（株）大江町産業振興
公社の決算報告並びに
事業計画

売上高は2億7、
998万8、000円
で、純利益は対前年比
110万6、985円減
の30万1、136円とな
りました。

△決算報告▽

温泉施設全体の年間利
用者数は、前年より若干
減ったものの60万人を維
持、温泉施設以外を含
めた全体では63万3、

△事業計画▽

「一施設一企画」で新
規の客の獲得に努めるほ
か、町産品のPRを積極
的に展開し、販売力の向
上を目指します。

全施設の
売上目標額
を2億5、
990万4、
000円と見
込み、利益目
標を112万
4、000円
としておりま
す。

〇 議長より、西山杉材
を活用した議場の壁面
に、国旗と町旗が掲げ
られたとの報告があり
ました。

〇 西村山広域行政事務
組合
大江町に配備予定の
消防ポンプ車を3、
953万円で落札しまし
た。

〇 議会運営委員会行政
調査
5月15日に高島町議会
を訪問し、議会の活性化
等について学びました。
（報告の詳細については
22ページに掲載）



優しい
メロディが
流れる
健康温泉館
露天風呂

エレベーターが年内に完成!!

車いすを含め、11人乗りエレベーターを設置

議第41号

平成29年度大江町役場
庁舎エレベーター設置工
事請負契約の締結

1 工事名

平成29年度大江町役場
庁舎エレベーター設置工
事

2 工事場所

大江町大字左沢882
番地の1

3 請負金額

7,668万円

4 契約の相手方

寒河江市大字島字島東
87番地
株式会社高木
代表取締役 高橋武彦

なお、工期は、平成29
年11月30日までとなつて
います。

主な質疑

毛利議員 入札の指名業
者は何社で、落札率は。
総務課長 6社で、落札
率は95・8%です。

議第42号 一般会計補正予算

歳入歳出に
それぞれ9,
630万円を追
加し、補正後
の予算総額を
51億630万円
とするもので
す。

主な議員の チェック

果樹の枝折れに補 助金

毛利議員 雪害対策事業
の補助率と対象作物は。
農林課長 果樹の苗木の
購入費で、補助率は県が
1/2、町が1/4で
す。対象は、りんご、西
洋なし、おうとう、すも
も及びももの苗木です。

ふるさと納税の返 礼品は

宇津江議員 総務省はふ
るさと納税の返礼品を巡
り、早期改善を促してい
る。
当町の、寄付金の約5
割以下の返礼品費用を見
直すのか。
政策推進課長 一部の高
額返礼品以外について
は、当面これまでどおり
の考え方で実施します。



エレベーター工事
11月30日
完成予定です!

宇津江議員 この際、玄
関付近の陳列棚
を整理しては。
総務課長 現状
の通りです。



農家を悩ますドカ雪の影響

高齢者にやさしい役場庁舎の工

寄付金の 約3割が町へ

菊地議員 ふるさと納税の財源の使い道を伺う。
政策推進課長 寄付された方への町の特産物等返礼品の費用が約5割、送料などの諸経費が約2割です。
約3割が町の財源となります。

災害復旧工事 について

毛利議員 復旧工事費は当初200万円だが、今回の補正の700万円は同じ工事か。
建設水道課長 当初の予算は神通峡の復旧工事費です。

その後、3月に山田原・市の沢線で地滑りが

起きたことによる、災害復旧工事費になります。

木質バイオマス エネルギーの 開発を

佐藤議員 熱利用可能性調査の目的は。
政策推進課長 柳川温泉に薪ボイラーの導入を計画するためです。
県から10割の支援が得られます。

温泉熱で野菜 の栽培を

宇津江議員 熱利用可能性として、温泉熱による野菜栽培なども考えられるが。
政策推進課長 農林産物の栽培に活用できないか、農林課と連携しながら検討します。



木質バイオマスへの貢献が期待される七軒地区の新

循環型経済 システムに 寄与

伊藤議員 調査結果による今後の対策を伺う。
政策推進課長 木質バイオマスエネルギーの供給体制の確立により、地域内の循環型経済システムに寄与するものと考えます。



ハウス栽培に温泉熱の利用を

藤田工業団地 の造成規模を 拡大

工業団地の用地確保と造成工事費等に追加し、歳入歳出にそれぞれ7,141万円を追加し、補正後の予算総額を3億4,751万円とするものです。

議第43号 宅地造成事業特別 会計補正予算

安食議員 新しく消防ポンプ車が納車されるが、ポンプ車庫は西山杉を活用した大江町型としては。
総務課長 耐久性の面を考えると難しいが検討してみます。

5月臨時会（第2回）

平成29年第2回大江町議会臨時会が、5月16日開催されました。主な議題は、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う大江町税条例の一部改正、大江町立保育所整備工事請負契約の締結など、5議案を全会一致で承認・可決しました。

議第36号

大江町税条例の一部改正

正
正するもので、平成29年3月31日に専決処分されたものです。

議第39号

大江町過疎地域固定資産課税免除条例の一部改正

正
過疎地域自立促進特別措置法第31条の一部改正に伴い、大江町過疎地域固定資産課税免除条例の一部を改正するもので、同じく平成29年3月31日に専決処分されたものです。

議第40号

平成29年度大江町立保育所整備工事請負契約の締結

正
本工事について、5月9日に7業者を指名し、入札を行った結果、高子建設株式会社が1億9,818万円で落札し、議会の議決を求められたものです。

主な質問

を
広場に御衣黄の桜の木

宇津江議員 つどいの広場の周辺に、桜の木を植栽する計画であるが、薄緑色の花が咲く御衣黄の桜の木を植栽してはどうか。

わいわい広場・つどいの広場のある保育園

健康福祉課長 ピンク色には咲く吉野桜や八重桜の中に、薄緑色の花が咲く珍しい桜の木が混じるの
はきれいだと思えますので、検討させていただきます。

議第38号

大江町国民健康保険税条例の一部改正

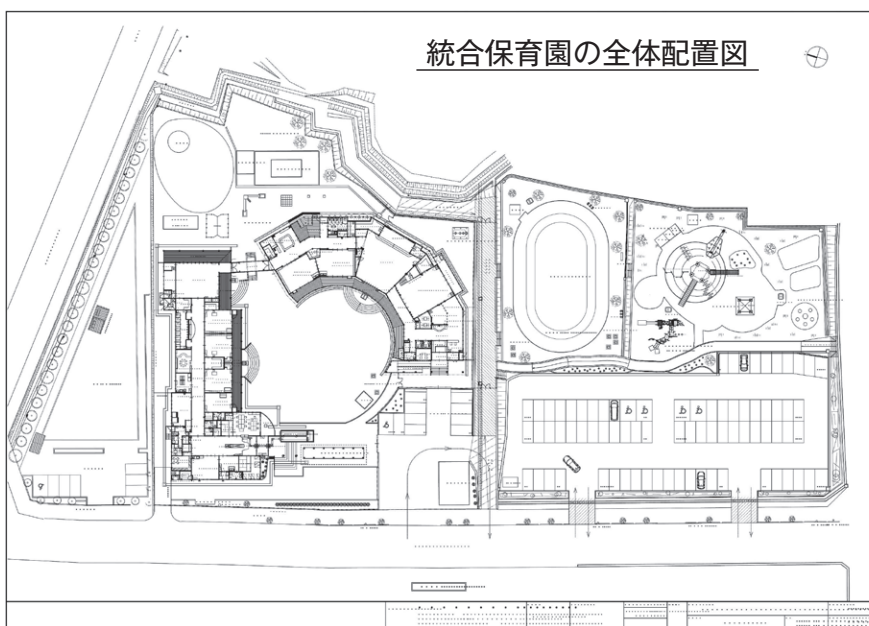
以上の議案3件は、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、大江町の税条例の一部を改



螢水運動公園に咲く御衣黄の桜

急ピッチで進む 統合保育園の工事！

自然と遊び、たくましく育つ大江の子の学び舎



園舎には
伸び伸びと遊べる
わんぱくホールや
遊戯室が完成します

6月臨時会（第3回）

平成29年第3回大江町議会臨時会が、6月29日に開催されました。町道改良工事の請負契約の締結と、藤田工業団地に係る財産の取得についての2議案について、全会一致で可決しました。

町長行政報告 神通峡遊歩道の開通について

平成25年の雪崩や2年続けたの豪雨による落橋、高欄破損、路肩欠所、道路崩壊などで通行不能となっていた神通峡遊歩道の補修工事が完成し、6月16日、関係者が安全祈願祭を行いました。本工事には1億7千万円が投じられ、4年の月日が費やされました。

分けて改良工事を行っておりますが、今年度は第2工区について整備するものです。

1 工事名

平成29年度町道藤田堂屋敷

2 請負金額

4,665万6千円

3 請負業者

大江町大字左沢1166番

地

高子建設株式会社

代表取締役 高子公雄

議第45号 財産の取得について

藤田工業団地の約2haについて、15筆、10名の地権者から同意を得たことによるものです。

議第44号 平成29年度町道藤田堂屋敷線道路改良工事請負契約の締結について

藤田堂屋敷線を3工区に

一般質問

(※背景の写真は、6月議会から新しく設置された議場内の国旗と町旗です。
地元産の西山杉材の壁によく映えています。)

町政のそとづが聞きたい!

質問者 (登壇順)

1 土田 勵一 議員

第3子以降小中学校給食費
無償化について

3 関野 幸一 議員

- (1) 高齢者の住宅改修等に係る
受領委任払い制度について
- (2) 公共施設の敷地内に分煙所を
- (3) 防災行政無線の運用について

5 毛利 登志浩 議員

- (1) ゆるキャラ「日本一くん」の活用と支援策について
- (2) 議会での発言(答弁)内容の重みと取り組む姿勢について

6 菊地 勝秀 議員

- (1) 町政運営に関する所信について
- (2) 政策の優先順位と平等性について
- (3) 定住人口対策について
- (4) 空き家について
- (5) 新規就農者用住宅について
- (6) 統合する保育園について
- (7) 花火大会応援団について
- (8) PTAについて

2 安食 幸治 議員

今後の大江町の地域医療は
どうなるのか

4 宇津江 雅人 議員

北朝鮮の弾道ミサイルが
日本に飛来する場合の
町の対応策について

次回定例会は、
9月開催予定です。
ぜひ傍聴においで
ください。

待って
います。
ワン!



議会中継はインターネットにて配信しております。



生田 勳一 議員

第3子以降小中学校給食費無償化について

教育長／今後の課題としたい

質問

我が国の「少子化社会」の現状に対し、国も地方も取り組むべきことは見えている。

後は、どれだけ本気で取り組むかに掛かっている。ポーズだけ取って対策を先延ばしすることは許されないし、避けて通れないと言われております。

そんな状況なら、筋として「義務教育給食費完全無償化」を導入し、国が責任を持って実施すべきであると思っておりますが、何時になるか分かりません。

「子育てするなら大江町」を積極的に推進するために、これまで町で



慣れた手付きで上手に盛りつけ

けること。

第3子以降の生徒の数は多くないことから、経費はそれ程掛かりません。所得制限無しで導入ししても、(280円・1食)×(189回・小中学校平均)×(54人・小学6年生と中学3年生を除く第3子以降の生徒数)＝年286万円であります。

は、「中学3年まで医療費無償化」「第3子以降保育料無償化」のほか、今年度より「小学6年中学3年限定給食費無償化」を導入してきました。さらなる子育て支援として「第3子以降小中学校給食費無償化」を導入してはどうか。

「第3子以降小中学校給食費無償化」は、小学6年と中学3年との二重支援を避け7学年にすることの他、所得制限を設

「第3子以降小中学校給食費無償化」は、小学6年と中学3年との二重支援を避け7学年にすることの他、所得制限を設

「第3子以降小中学校給食費無償化」は、小学6年と中学3年との二重支援を避け7学年にすることの他、所得制限を設

教育長

給食費無償化の導入にあたっては、第3子以降の子どもを無償

給食費無償化の導入にあたっては、第3子以降の子どもを無償

化にしてはどうかという検討もしましたが、最終的には、進学のために教育費がかさむ小学6年生と中学3年生としました。

第3子以降小中学校給食費無償化については今後については今後の課題とさせていただきます。効果があると思います。第3子以降小中学校給食費無償化については、今年度の給食費無償化を検証してみたいです。

質問

現在の

施策に対しては評価していますが、人口増加に関しては、子どもが3人生まれるのは非常に大切ではないか。第3子以降無償化は町民の思いもある。

人口増加に関しては、子どもが3人生まれるのは非常に大切ではないか。第3子以降無償化は町民の思いもある。

子ども3人は、人口増加には

教育長

子ども3人は、人口増加には

子ども3人は、人口増加には



全校生徒と一緒に食べます (本郷東小学校)

今後の大江町の地域医療は

町長／知恵を絞り、医療過疎ではないことを実感してもらいたい



安食 幸治 議員

質問

現在、町内の医療機関は2つの医院と西村山1市4町で唯一、公立病院がない当町です。

全国的に医師不足、看護師不足の現在、大江町に公立の医療機関を作ることは困難で、現実的ではありません。

前回の町長の答弁では「病気になることが大切」と言われましたが、なりたくなくともなってしまうのが病気です。

また、高齢者が免許証を自主返納している中、医療機関までの足の確保が大切です。



白田医院前

そこで、町営バスの新たな停留所として、朝の7時台に柳川温泉からテルメ柏陵行きのバスおよび、午前中の最後にテルメ柏陵から柳川温泉行きのバス停留所を白田医院前に設けてはどうか。

町長

町営バスの白田医院を経由する路線の変更については、地域公共交通は充分とは思っていないので、大江町地域公共交通会議の中で必要性について検討していきます。

質問

町営バスの路線やデマンドタクシーの設定がない地区に、冬期間、医療機関や町中心部に行き来する交通手段を設けてはどうか。

空洞化を防げるほか、商店街の活性化にも繋がる。

町長

冬期間の新たな交通手段については、町営バスとデマンドタクシーで十分確保しています。

質問

免許証を自主返納された方の特典として、町の医療機関を受診する場合、デマンドタクシーを利用できることを検討してはどうか。

町長

自動車運転免許証の自主返納者に対するデマンドタクシーの利便は、町営バス運行区域内において、制度上の違いがあり難しいと考えられます。

質問

万が一、町内の医療機関が1つになった場合、町内の医療機関を受診する高齢者に限り登録制にし、町営バス路線地区以外やデマンドタクシー運行地区以外の方に、デマンドタクシーを利用できるようにすることはできないか。

町長

医療機関を利用する高齢者に限定して、町内全域をデマンドタクシーの運行エリアにすることは、道路運送法上、町営バスを運行している面から、制度上、難しいと考えられます。

議員のつぶやき

車を運転できない、しない方々の気持ちも考えて、あったかい町づくりを！



関野 幸一 議員

介護保険サービスにおける 受領委任払いについて

町長／議員の提案を受けて、 来年度より実施する

質問

介護保険制度に、生活環境を整えるサービスがあります。福祉用具を使うことや、住宅の改修をすることで自立した生活を送ることができるよう、介護する側の負担も軽くなります。

サービスを受けるには、介護認定を受けた方で、いくつかの要件を満たし、かかった費用の「全額」を一時的に負担する必要があります。このために、1人暮らしや低所得者の方などは大変でした。

費用の全額を最初に負担するのではなく、初めに費用の1割を負担するだけで、介護保険制度が

楽に使える「受領委任払い制度」を検討してはどうか。

町長

1人暮らしの高齢者や低所得者の方々の一時的な負担の軽減を考慮し、来年度より、受領委任払い制度を実施します。

質問

高齢者の中には、介護認定前でも、住宅の改修や介護予防福祉用具が必要な方もいると思うが、この件に関しての町長の考えを聞きたい。

また、住宅建築奨励補助金も素晴らしい制度であるが、高齢者、低所得者の方々の負担が大きくなる。もう一歩踏み込んだ、あったかい施策も必要と思うが、町長の考えを聞きたい。

町長

高齢者の方々の、費用捻出が大変なのは解るが、介護保険サービスと同等とするのは大

変です。

住宅の改修については、現時点では、大江町住宅建築奨励事業補助金を利用してもらいたい。

公共敷地内に 喫煙所を

町長／
喫煙を我慢することも必要

質問

町の施設・敷地内全面禁煙は今の時代何の問題も無いと思うが、喫煙者の中には、道路や敷地内が見えない所で喫煙する人がいるのも事実です。

吸い殻のポイ捨てで周辺の住民の方に迷惑をかたり、火災の危険もあります。分煙で全てが解決できるとは思っておらず、喫煙する場所が必要と思うが、町長の考えを

伺う。

町長

喫煙できない場所では我慢することの必要性を周知することも選択肢の一つであるが、タバコを吸わない施設利用者や一定の距離を確保できる施設では、近隣の住民にも影響が及ばないことを前提とし、特段の設備や灰皿は設けず、吸い殻は持ち帰ることを条件として分煙を検討しても良いと考えています。

防災行政無線の 運用について

町長／
適切に運用して
いきたい

質問

本町の防災行政無線も4月より運用が始まりました。春先は火災も無く安堵していましたが、5月19日、深沢地

区において野火が発生しました。その際、町内のサイレンは鳴らなかった。運用開始から2カ月程経ったが、初めての有事に機能しなかった。このことに関して町長に伺いたい。

町長

火災時に防災行政無線のサイレンが作動しなかったことから、西村山広域行政事務組合消防本部とともに、火災が発生した時と同じ仕組みによりサイレンの作動試験を行ったところ、正常に吹鳴することを最終的に確認しており、今後適切な機器の管理及び運用を図っていきます。

議員のつぶやき

役場にエレベーター出来るんだから、高齢者にも、暮らしやすい優しい住宅改修の、あったかい施策が必要だべ

北朝鮮の弾道ミサイルが 日本に飛来する場合、町の対応は

町長／しかるべき時期がきた場合、 避難訓練をしたい



宇津江 雅人 議員

質問

政府は4月21日、北朝鮮の弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合、国民に対する連絡方法や身の守り方について、ホームページに掲載しました。

飛来する可能性がある場合、Jアラート（全国瞬時警報システム）を使用して国民に知らせます。

町として、しかるべき時に、避難訓練のあり方や町民に対する避難の周知が必要だと思われるので伺う。

町長

政府のホームページと同様に町のホームページに掲載し、町民に周知を図ります。

また、関係機関、関係

団体等に対し周知を図り、有事の際の職員の初動体制を含め確認をしております。



緊急放送の重要な手段である防災行政無線

質問

全国的に、北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練を計画・実施している自治体がありまして。

6月9日には、酒田市西荒瀬地区で、県内初めてとなる避難訓練を実施します。

今後の参考としてはどうか。

町長

約300名規模の住民避難訓練が県内で初めて行われることから、危機管理担当職員が酒田市に出向き、視察を行うこととしております。

質問

実際に緊迫した情勢になれば、避難訓練を計画し、町民に対し、心構えや意識の向上を図る必要があると

思うが。

町長

もし、ミサイルの弾頭に核とか生物兵器があり飛来した場合、現実的になすべがなく無力感を感じています。避難する堅固な建物が町にあるのか。

町に残っている地下壕の整備について、副町長や総務課長と冗談ではなく、現実的に話しをしています。

国連を中心に戦争を回避している中、日本としても努力しなければいけません。

質問

ミサイル発射から10分程で県内に到達するので、短時間内に町民が緊急避難できるよう、一連の流れについて腹案を持つ必要がある。

町長

専守防衛という概念から、瞬時に反応して迎撃する必要があります。

また、国民、国土の安全を保持するため、防衛の問題として原点到立ち帰り論するべきであります。国全体の防衛態勢の中で、どうしたら良いのか、課長、職員とも議論しながら、しかるべき時期がきた場合、きちっと避難訓練を実施します。



酒田市での避難訓練の様子



毛利 登志浩 議員

ゆるキャラ「日本一くん」の活用と支援策について

町長／平成30年度は支援できない

質問

ゆるキャラは、イベント、各種キャンペーン、地域おこしなどに使用するマスコットであり、近隣の市町村では、寒河江市の「チエリン」、朝日町の「桃色ウサヒ」などがそれぞれのイベントで、もてなしの一翼を担っている。大江町では、平成27年度に町の補助を受け、商工会が約65万円で「日本一くん」を制作した。この日本一くん、徐々に町民の方々から認知されてきたように思われるが、町の各種イベントでの登場が少ないと考える。また、イベントが重なる場合や、雨で濡れて次の日に使えない場合なども想定すべきであり、もう一体必要であると考ええる。さらに、職員の負担軽減のための管理運営費の支援、法被の衣替え、日本一くんの妹を創るなど、今後の活用と支援策について、町長の所見を問う。

町長

日本一くんの昨年度の実績を見ても合計22回で、うち、本町での出場は9回となっており、もともと町のイベントに登場してもらいたいと思っております。この回数であれば、商工会への補助金の中で対応できると考えています。従いまして、もう一体も必要ないと考えています。



舟唄健康マラソンを盛り上げた日本一くん

議会での発言（答弁）内容の重みと取り組む姿勢について

町長／議会では真剣勝負で真摯に答弁している

質問

地方公共団体の長と議会は、共に住民を代表する機関として対等であり、互いに自己の権限を行使し、牽制しあうことで、円滑に地方自治が運営されていくことが期待されている。いう

までもなく首長は、地方公共団体の統括代表権をはじめ、予算の調整・提案・執行権・人事権等を握るなど強力な権限を有している。反面、地方議会議員の存在感は薄くなりがちであるが、議決権、質疑、修正・提案権など、地域住民の声を代弁するという意味で、極めて重要な役割を担っているといえる。

町長

慎重かつ真摯に答弁するように心がけております。検討するということとは、施策を実施するためには、町民の意思の集約、予算の関係など、十分に検討する必要があります。また、他の施策の状況判断も必要であり、一朝一夕で実施できることではないことから、そういう回答にならざるを得ないこともご理解願います。

質問

5年経過した機構改革を踏まえての対応、他の議員提言の観光課の設置などは、前向きに対応するというニュアンスの答弁だったが、どのように対応したのか。内部で十分検討しましたが、今はその時期ではないと判断しました。

人口減少対策が重要だ！

町長／定住人口対策を実施する



菊地 勝秀 議員

質問

藤田地区住宅団地について、6月1日現在で、21区画中残りが2区画で、販売が順調である。今年度主要な政策の1番目に掲げた新たな住宅団地について伺う。

町長

藤田地区住宅団地の購入者は、20代から40代の子育て世代が80%です。

子育て世代が購入しやすい分譲価格を設定し、定住人口対策の重要施策として住宅団地の造成に取り組んでいきます。

質問

新たな公営住宅の建設についての進展状況を伺う。

町長

今回、工業団地の拡張に伴う就労者の需要の増加等を考慮して、工業団地周辺に6戸程度の公営住宅の建設を計画しています。

質問

国土交通省の指導のもとに全国空き家対策推進協議会、一般社団法人空き家バンクが立ち上がるという情報がある。できるだけ早く加盟すべきだ。

町長

県からの情報では協議会等の設立は検討段階であり、今後の動向に注目していきます。

質問

新規就農者の住居支援として大江町型

町長

住宅を建築しているが、我が町の特色ともなる政策でゆるぎない定義を確立しなければならない。

西山杉の利活用により、川上から川下まで、林業振興と建築関連産業を活性化させます。さらに、人口減少が進む中であって新しい住民が増えるということは、その地域を活性化させる効果があります。空き家利用についても念頭において進めていきます。

質問

町民全員で応援している「灯籠流し・花火大会」は95年目を迎える。100年目を目指した取り組みとして、クラウドファンディングで資金を募集して、返礼品のないふるさと納税と位置付け、賛同していただける人から応援していただきたい。

町長

大会にかかる財源として、企業などが

らのご寄附や各団体からの負担金、町民協力金により、トータル2,000万円の予算で行っています。

今後インターネットを活用し、より多くのご協力を得られる仕組みづくりを図っていきます。夢として、100回記念大会には、大きな花火を100発打ち上げたいものです。

みんながかかわるPTA組織に

教育長
社会教育関係団体としての役割がある

質問

以前、PTA会長は地域の有力者がなっておりました。さらに学校林とか田んぼ、畑などもあり、学校活動の予算に対しての補充の役割も担っていました。地域の人が子どもたちを守り「育てていくんだ」

という思いやりが自然と共有されており、先生方への応援と結びつきもありました。

教育長

今、社会教育の一部として相互扶助を具体化させるべきだと思う。PTAは社会教育関係団体であり、全国組織の大きな団体です。保護者と教師が学び合うことで教養を高め、児童生徒の健全な育成に寄与しています。地域全体で学校を支える組織になれば保護者の意識も高まり、児童生徒の力も高まり、ひいては町の力も高まると思います。現在、学校では共生教育を推進しております。地域の人がふれあうこと、大自然とふれあうことでたくましく育って欲しいという願いがあります。ただ、学習指導要領に沿った内容で進めておりますが、なかなか時間が取れないというのが事実であります。

議会傍聴に際して

インターネットで
見えています



藤野 和男（6区）

私は、大江町で設計事務所を生業としております。以前より、一度は議会傍聴を試みたいと思っておりますが、最近、ネットで議会がライブ中継されるようになり、事務所での仕事もが主体ということもあり、耳で聞きながら、そして自分なりに重要な点や、興味のあるところは手を休めてネット画面に見入り、議

員各氏の質問内容や、それに対する町長・担当課長の答弁を、毎回しっかりと見せてもらっております。

大江町の今年度の事業・予算がどのように執行されるのかを、多くの町民（有権者）の皆様は知っておく必要があると思います。有権者の負託を得た議員各氏が、「雨やんで傘を忘れる」ことなく一票の重みをしっかりと受け止め、この風光明媚な大江町を俯瞰した議員各氏の政治センスに期待したいものです。当選した議員各氏の投票数は、大江町の有権者数全体の1割に満たないのだと思う謙虚な心が、他市町村に誇れる町づくりに繋がっていくのではないのでしょうか。

◆定例会の主な流れ◆

本 会 議	開会
	会期の決定
	諸般の報告
	行政報告
	請願の常任委員会付託
	議案の上程・提案理由の説明
	一般質問
休 会	常任委員会（請願審査）
	常任委員会協議会（議案の調査）
本 会 議	議案の審議
	請願の審議
	追加議案の上程・審議
	閉会

諸般の報告とは

議会の関係する事項について、および議会の閉会中に議員として議会を代表して出席した会議等の報告、各常任委員会での調査事項について報告するものです。

行政報告とは

町長や教育長等執行機関が、町の状況について議会で報告するものです。

議案の審議とは

本会議に提出された議案について、質疑・討論をし、採決（賛否を問う）をする一連の過程のことです。

んからの声を届けます

防災行政無線の メロディチャイム



意するようにしています。

後5時にメロディが流れるので、楽しみにしています。5月は町民歌でしたが、最上川舟唄が良かったです。

また、童謡などもいかがでしょうか。

中央公民館で小学生に会ったとき、町民歌のメロディに合わせて歌っている姿に感激しました。

町民歌のメロディを 覚えるチャンス

現在、町民歌が流れています。町民に覚えていただくためにも良いと思います。

望山地区では、総会のときなど必ず歌うようにしています。

寒河江市でも、公の会議では市民歌を歌うそうです。また、滋賀県全域では公の会議を始め、サークルの会議でも市民憲章を朗唱し、琵琶湖周航歌を歌っているそうです。

午後5時のメロディは心が和みますが、四季折々の季節感のある曲も流してはどうでしょうか。

アナウンスの音が反響して言葉が聞きにくいので聞き取れるようにして欲しい。

林 久美子さん
(7区)

四季折々の メロディを



感謝 午後5時の知らせに



松田 政廣さん(柳川区)

畑仕事や野外にいる時は、メロディが流れると、午後5時になったことを知らせてくれて大変ありがたいと感じています。

また、それから間もない夕刻の知らせに、今日の一日を振り返ったりします。

ただ、窓を閉めてテレビ等を見ているときは放送が聞きにくいので、注



畑仕事でメロディを聞く

小学生が町民歌を口ずさんでいる姿に感激



山口 和枝さん(沢口区)

4月から開始され、午



小林 栄子さん(望山区)

メロディが午後5時の時間を知らせてくれて、仕事上ありがたいですが、正午の時間においてもメロディを流してはいかがでしょうか。



(ふれあい
会館の時計
台の曲を参
考に)

左沢小学校の児童が下校時に、メロディに合わせて町民歌を口ずさんでいる姿に感動しました。

町の新しい事業に 皆さ

給食費の 無料化

受験や入学準備
に充てたい

大江中3年

給食費が無料になり、大変助かっています。そのお金で、高校受験や入学準備に充てることで、きありがたいです。今後、も続けていただけたらうれしいです。

みなみ区

鎌上 こず恵さん

本郷東小6年

給食費無料化、大変助かります。中学入学準備のために役立てたいと思います。

下毛原区

松田 澄子さん



左沢小6年

給食費無料化、大変助かります。ありがとうございます。

中学入学の準備に使わせていただきます。今後、も続けていただけるとうれしいです。

よろしくお願ひします。

深沢区

菊地 順恵さん

デマンドタクシー 利用地域の拡大

移動手段が
楽になりました



荒木 勝子さん (月が丘区)

夫が施設に入所しており、自家用車を運転する人がいないので、役場への用事や夫への面会、柏陵荘などへ行くとき大変助かっていました。

今後ともよろしくお願ひします。



本郷東放課後 児童クラブ

伸び伸びと遊べる
ようになった

佐竹 可奈子さん
(主任児童支援員)
児童クラブが学校に近

くなりましたので、先生との連携が今まで以上に取れるようになりました。



ため 会が現場に学ぶ… 調査等レポート>

総務文教常任委員会
 伊藤 慎一郎 議員
 結城 岩太郎 議員
 関野 幸一 議員
 毛利 登志浩 議員
 小野 祐一 議員

産業厚生常任委員会
 佐藤 敏春 議員
 宇津江 雅人 議員
 安食 幸治 議員
 土田 勵一 議員
 菊地 勝秀 議員

整備された神通峡

総務文教常任委員会

安心・安全な通学路を

平成29年4月21日に、町内の二つの小学校の通学路の点検及び調査を行いました。

本郷東小の通学路については、本郷バイパスの横断歩道の塗装が薄くなり、車からは見えにくいと感じました。

また、本郷バイパスにもう一箇所、通学のための歩道があってもいいと思います。

町道滝の沢下モ原線では、雪が降った時の歩道の狭さなど、問題点も見えてきました。

左沢小の通学路でも、県道左沢浮島線の歩道の狭さや、側溝のふたの段差などにより、子どもたちが安心して通学ができれば不安を感じました。



左沢高校生からも狭いとの声がある県道左沢浮島線

また、小見から台の上を通って藤田の県道に出る町道左沢小見線でも、台の上地区は道幅が狭いうえ、藤田工業団地へ向かう車の通行も多いということなので、後日、教育文化課長より工業団地内の企業に訪問してもらい、通勤時に、道幅の広い町道藤田大明神線

を通っていただきたいと要望していただきました。

また、雪が降ってくれば、二つの学区の子どもたちが安心して通学できる道路・歩道が確保できるかが今後の課題になります。

町内の通学路の半分ほどは狭く、歩道の無い通学路もあります。車を運転される方は、通学中の子どもたちの側を通るときには最徐行をして、子どもたちを優しく見守ってくださいようお願いいたします。



藤田工業団地への大型車両も通る町道左沢小見線

町の政策に活かす

各常任委員

〈町内外の行政〉

議会広報常任委員会

宇津江 雅人 議員
毛利 登志浩 議員
関野 幸一 議員
菊地 勝秀 議員

議会運営委員会

結城 岩太郎 議員
土田 勵一 議員
毛利 登志浩 議員
安食 幸治 議員

本郷東小学校訪問

総務文教常任委員会では、6月30日、本郷東小学校（佐竹伸一校長）へ、学校訪問しました。

同校は、1年から6年までの単一学級と、特別支援学級が2クラスの合計8学級で、全校生徒は122名となっています。

校章は「青苧」がモチーフになっています。農業体験や地域交流を積極的に取り入れており、スポーツの分野にも力を入れていきます。

午前中の1時間の授業を参観し、昼食は、食堂で子どもたちと一緒に給食をいただきました。

同校の給食は全生徒が食堂で食べるもので、縦割り班による協力体制も実にスムーズで、おいしい給食を仲良く食べていました。



その後、学校経営について校長、松村均教頭先生から説明を受け、意見交換しました。

議員からは、子どもたちの特徴、校路とスクールバスの状況、いじめ問題、学童クラブの状況、地域との関わり、学校施設の不具合はないかななどの質問があり、学校側の対応をお聞きしました。

少子高齢化の影響で、本町の子ども数が減少しておりますが、元気に遊び、大きな声で答える姿に感動し、町の未来を担う子どもたちの健やかな成長を見守りながら、議会としてやらなければならない仕事について、認識を新たにしました。



産業厚生常任委員会

予算のゆくえを
確かめる!!

平成29年4月21日、所管課主要事業の概要説明と報告を受けた後、次の3件について現地視察を行いました。

- 1 4月に開所した本郷東児童クラブ
- 2 3月に完成した新規就農者住宅
- 3 町道十八才旧道線工事予定地



西山杉の香りがする室内（本郷東児童クラブ）



月布川に面した危険な崖崩れ
(町道十八才旧道線工事予定地)



就農者の入居を待っています
(新規就農者住宅)



荻野堰取水口工事現場
(鵜の淵橋付近にて)

ふるさとの農業の
水利を確認する!!

平成29年6月9日、土地改良区役員と職員による管内の現場視察、及び意見交換会を実施しました。

先人が築き上げた北堰や南堰、そしてため池などの豊かな水は農地を潤し、生活に密着したものとなっています。時代とともに、地域とともに未来へつなぐ必要をあらためて考えさせられました。



三郷地区の伏熊ため池



月布川から取水する荻野堰工事現場

群馬県上野村
 (7/6/7) 調査内容

行政視察が
年間1,000人を超える村

挑戦と自立

田んぼがなく、総面積の95%が森林である。林業の振興、バイオマスの有効利用、新エネルギーの活用対策など、森林を有効に活用している。

上野村森林組合、村林内業事業団体は4団体、およそ30名が木材供給を行っている。間伐、伐採、運搬について、いずれも補助を行っている。
 *ペレット工場へ、年間1,600t生産
 *ペレットを燃料として不完全燃焼させること

Iターン者が総人口の20%で高い割合である。東京から約2時間、県の最西南端に位置し、神流川の源流に沿って集落が形成されている。平成の大合併に対して合併をしない宣言を出した。2002年まで信号機がない村であり、群馬

県で最も人口密度が低い村である。2005年に上野ダム・東京電力神流川発電所が完成し、固定資産税の税収が大幅に増えた。1985年8月12日の日航ジャンボ機墜落事故において、最初の救助を行ったのが上野村消防団であった。



上野村役場にて



バイオマス発電施設



みどとな椎茸栽培

我が町の西山杉利活用も少しずつ普及しており、話題にもなっている。これからは、携わる人が豊かになる仕組みを確立しなければならぬ。担当課の誘導がカギになると思う。

議会広報常任委員会

町民の皆さんが参加する
議会だよりに！



大井町のクリニック

の編集と表現」について、講演をしていただきました。

長岡氏は、「住民が参加する紙面企画を設ける」「議案紙面は、報告だけでなく経緯の解説も必要」「絶えず住民

町村議会広報研修会が5月26日、山形国際交流プラザで開催されました。

講師には、昨年と同様の、グラフィックデザイナーの長岡光弘氏を招いて「読まれる議会だより

目線でのリニューアル」などについて、分かりやすく話されました。また、各町村の議会だよりのクリニックをしていたいただきました。

本町議会の「議会だよりおおえ」は、一昨年度



熱心に研修を受ける

佳作となり、昨年度は入選の栄に浴することができました。

これからも「議員の活動、定例会や臨時会の様子」が参加する「紙面の企画を積極的に設けて分かりやすく、そして読みやすい広報誌づくりに努めていきたいと思えます。

議会運営委員会

高島町
議会に
学ぶ

本町議会は、平成27年3月定例議会で大江町議会基本条例を制定し、さらなる議会の活性化、町民に信頼される議会を目指し、高島町議会を視察研修しました。

高島町は、本町人口の約3倍の24,130人、財政規模は一般会計で100億円を超え、県内の町村でも大規模な町です。議会議員の定数は15名で、常任委員会は、総務文教、産業厚生の2つであり、議会広報は特別委員会を担当し、ほかに議会運営委員会を組織していました。

若手議員が
立候補する
環境づくり

議長、副議長の任期はともに4年で、議会の運営等については本町とさほど変わりありませんが、特記すべき事項として、議員報酬の高さと、

研修に力を入れていることです。議長が37万円、副議長31万円、議員29万円となっています。若者が立候補できるように配慮したと聞きしました。

また、月額1万5千円の政務調査費を研修に向け、旅費の配分で視察研修先に行けないといった不安を払拭しました。町の規模からみれば比較できないところもありますが、議員報酬、議員研修を考える時期かも知れないと感じさせられました。



高島町議場で

ますが、議員報酬、議員研修を考える時期かも知れないと感じさせられました。

小野議長 伊藤議員 自治功労表彰



小野議長・伊藤議員

去る5月10日、村山地方町村議会議長会の総会が山辺町で開催され、席上、大江町議会の小野祐一議長が議長職に4年以上在籍したこと、村山地方町村議会自
治功労者表彰を、同じく、伊藤慎一郎議員が、議会議員として9年以上在籍したことから表彰されました。

両議員のますますのご活躍をご期待申し上げます。

西村山地方 議長協議会 議員研修会

西村山地域の未来 を1市4町の議員 が熱く考える

平成29年6月23日、西川町役場内会議室で西村山地方議長協議会議員研修会が開催されました。

講師に寒河江市商工育成課長の伊藤耕平氏を招いて、「西村山地域における地方創生の可能性について」という演題で講演していただきました。



「今後の質疑応答でも多くの質問がありました。」

町村議会を 考える

正副議長研修会が平成29年5月31日に東京中野サンプラザホールで行われました。

身丈に合った議会活性化
平成23年より議会活性化を進め、議員定数・議員報酬・常任委員会・広報のあり方・議会運営の各特別委員会を設置する。

田口一博氏（新潟県立大学国際地域学部）
議長・副議長の在り方は、議会を経営すること
会議は手段の一つであって、政務活動や議員活動なども含め、町や暮らしが良くなる、住民が幸せになる成果を出すことが目的である。
公と民の境界を調整し、共助を作り出す。住民と接し、同僚や関係者と議論して決め、実行させていくのが議会である。

今井照氏（地方自治総合研究所） 大災害における自治体と 議会の役割

○災害後は、情報収集・共有・発信が重要であり、議員もその役割を担う必要がある。
○災害後、特別委員会を設置して政策提案をすることが主である。
○議長のリーダーシップが重要である。

杉浦正省氏（京都府精華町議会議長） 期待される議会の姿

「開かれた議会」
の実現に向けて、町民参加・協働が大切。議会の活性化は、議会のためではなく「町民のため」。町民との合同学習・研修会・意見交換会等を重視する。

田村寛邦氏（北海道浦幌町議会議長）

政策提言・提案は、各委員会での調査に基づく提言を。



私もひまわり

バスケットボールを 中学・高校でも続けて



トッド・ナイテッド・ユナイテッド・バスケットボール少年団ヘッドコーチ
大江本郷ユナイテッドミニバスケットボールスポーツ少年団
江本郷ユナイテッドミニバスケットボール女子
清水 利広 (堂屋敷区)

大江本郷ユナイテッドミニバスケットボールスポーツ少年団は、大江町の二つの小学校の児童で構成されています。

バスケットは、全てにおいて動作をコントロールする必要があり、思い切り何かをやるというのが非常に難しいスポーツです。

また、同じコート上に敵味方がいるため、状況を確認して正しい判断を素早くすることが大事です。難しいスポーツだからこそ、正しいプレーが成功した時の喜びや、ミスを恐れずチャレンジする精神、失敗した時には次に違うプレーを選択する決断力を養える素晴らしいスポーツだと考えています。

選手達には基礎を中心に、中学、高校

と楽しんで続けられるように考えていますが、残念ながら大江中には女子バスケット部がなく、つながらないと思われていますが、バスケットはこんなに楽しいスポーツなんだと感じてくれるように指導しています。

僕が大好きなバスケットボールをより多くの子ども達に感じてもらえるよう、選手、保護者、指導者でゆがみのない三角形をつくり、みんなでチームを盛り上げていきたいと思えます。

バスケットに興味のある小学生の皆さん、是非、見学、体験に来てください。お待ちしております。



表紙の写真



心を一つに、大江中生徒が合唱で最上川舟唄を歌う♪

編集後記

天空から町を見つめる

「天空から町を見る」とは、町長の言葉である。毎日、水平線を見て物事を考えている視野から離れ、天空から七軒、本郷、そして左沢地区のことを考えると、何か、歴史的な生業を感じざるを得ない。

それは、江戸時代の頃か

ら、七軒・本郷地区の青葙や漆などの良質な特産物が左沢町場の最上川舟運を経て、京都や大阪に運ばれたことを意味する。

眼を水平にして考えると、想像や思考力に限界を感じるが、天空から見ると、酒田港があり日本海を航行し、生産物が京都や大阪に着くのが一目瞭然である。

たまには、自分自身を

天空に置き、発想の転換の1つとして町を見つめるのもよいのではないだろうか。

(記・宇津江雅人)

発行責任者

◆議長 小野 祐一

◆天江町議会広報常任委員会

◆委員長 宇津江雅人

◆副委員長 毛利登志浩

◆委員 関野 幸一

◆委員 菊地 勝秀